

みやざきグローバルプランに基づく令和6年度の主な取組について

国際・経済交流課

みやざきグローバルプラン（第2期、令和5年6月改定）の概要

1 改定趣旨

少子高齢化やデジタル化など社会・経済情勢が大きく変化する中で、本県の持続的な発展を実現するため、コロナの影響で道半ばとなっていた取組を着実に積み重ねて経済・人的交流の回復を図るとともに、引き続き、グローバルな視点から取り組むべき施策を総合的・計画的に推進する。

2 位置付け

宮崎県総合計画長期ビジョンを具現化するためのグローバル関連施策に関する分野別計画として、令和5年度～令和8年度の計画期間で改定

3 推進体制

みやざきグローバルプラン推進本部（本部長：知事）を中心に、関係部局が連携し、海外拠点機能等を活用しながら、各施策を推進する。

4 施策体系

- 施策Ⅰ グローバル経済交流の強化
- 施策Ⅱ 多文化共生社会づくりの推進
- 施策Ⅲ 国際交流の促進とグローバル社会で活躍する人づくり

令和6年度の主な取組

施策Ⅰ グローバル経済交流の強化

1 海外への展開促進

- ハラル認証を取得した食肉処理施設を通じ、牛肉を県内で初めてイスラム圏（カタル）へ輸出。同地で宮崎牛レセプションを開催。
- 海外現地での本県プロモーションの実施（アメリカ、香港、台湾、シンガポール、フィリピン）



【香港での焼酎PRイベント】

2 海外からの誘致推進

- 国際線の増便・再開に向けた韓国及び台湾からの誘客対策を実施
- 増加する個人観光客向けに海外OTAと連携したデジタルプロモーションを展開（韓国・台湾・香港・中国・ASEAN）

3 経済交流を担う人材の育成・確保

- 本県介護施設等への就労を希望する外国人材と県内介護事業所のマッチング支援を実施（11法人、36名の外国人介護人材の採用が決定）
- 外国人留学生等高度外国人材の就職支援、企業の受入支援（就職相談対応178件、企業相談対応395件、内定数17件）

4 交流基盤の維持・充実

- タイガーエアー台湾による「宮崎－台北線」定期便の再開（R6.11月）
- 高校生が自ら台湾・韓国への修学旅行を企画する「修学旅行プロデュース大会」の実施
優秀校による台湾・韓国訪問、学校交流（2校）

みやぎきグローバルプランに基づく令和6年度の主な取組について

成果指標の実績

施策Ⅰ 関連指標

指標	参考値 (令和元年度)	改定時 現況値	実績値		目標値 (令和8年度)
			計画1年目	計画2年目	
①輸出額（年）	1,824億円	1,961億円 (R3)	1,796億円 (R4)	1,791億円 (R5)	2,275億円
②農林水産物・食品の輸出額（年）	117.4億円	187.5億円 (R3)	200.6億円 (R4)	199.6億円 (R5)	210億円
③輸出に取り組む企業・団体数（年）	178社	185社 (R3)	191社 (R4)	195社 (R5)	210社
④外国人延べ宿泊者数（年）	33万人	1万人 (R3)	11万6千人 (R5)	21万3千人 (R6)	36万人
⑤国外からのクルーズ船寄港回数（年）	11回	0回 (R4)	14回 (R5)	14回 (R6)	50回

注：「参考値」は、コロナ禍前の状況と比較するために記載

みやぎきグローバルプランに基づく令和6年度の主な取組について

成果指標の実績

施策Ⅱ・Ⅲ関連指標

指標	参考値 (令和元年度)	改定時 現況値	実績値		目標値 (令和8年度)
			計画1年目	計画2年目	
⑥外国人住民が暮らしやすいと感じる割合	88.9%	92.2% (R3)	95.9% (R5)	98.0% (R6)	100.0%
⑦外国人や外国の文化・習慣などに対する偏見や差別があると感じる県民の割合	19.1%	10.3% (R4)	10.6% (R5)	11.5% (R6)	0.0%
⑧外国人や外国の団体との交流・国際協力に関する行事・活動に参加したことがある県民の割合	13.8%	14.0% (R4)	14.8% (R5)	14.1% (R6)	20.0%
⑨県民のパスポート所有率	12.4%	8.5% (R4)	8.2% (R5)	8.2% (R6)	14.0%

注：「参考値」は、コロナ禍前の状況と比較するために記載